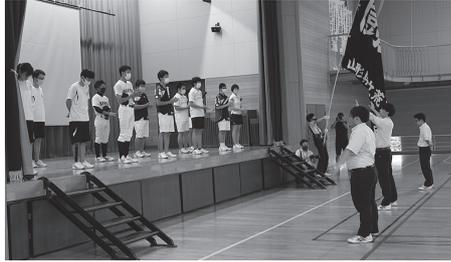


置賜地区代替試合壮行式と大会結果

今年度は、春の高校総体と夏の高校野球が中止となりましたが、その代替大会が開催されることになり壮行式を行いました。

壮行式の様子（7月7日）▶



荒高掲示板

置賜地区代替試合
壮行式と大会結果

【7月18日 テニス部】



女子シングルス 優勝 松田琴美(長井北中)
男子シングルス 3位 小関淳椰(白鷹中)

【7月18・19日 陸上競技部】



陸上競技部の部員たち

【7月11日(土) 野球部】



荒砥・長井工業 対 米沢興譲館
0対15(5回コールド)

町への寄附に感謝

白鷹町では、新型コロナウイルス感染症をはじめとする、すべての感染症に対応するため「白鷹町感染症対策基金」を設置し、7月末現在で総額65万円(7件)の寄附をいただきました。

いただいた寄附金につきましては、感染症による影響を受けやすい、子どもたちの健康管理や教育環境の確保、町内医療体制の充実、福祉施設への支援のほか、災害時の避難所での感染症対策などを継続して迅速に行うための財源として有効に活用させていただきます。本当にありがとうございます。

寄附していただいた方々

※7月末現在

- ・西置賜地区保護司会 様
- ・高橋 一二三 様
- ・沼澤 政幸 様
- ・田宮 修 様
- ・長岡 聡 様

※承諾を得た方のみ掲載させていただいております。



7月1日、西置賜保護司会の会員の方が来庁。佐藤町長へ寄附金を手渡しました。

9月は『世界アルツハイマー月間』



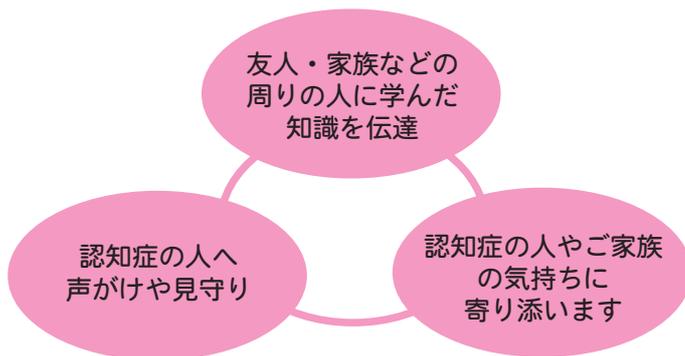
国際アルツハイマー病協会（ADI）が世界保健機関（WHO）と共同で9月21日を「アルツハイマーデー」と定め、この日を中心にアルツハイマー病の啓もうを実施しています。また、国際アルツハイマー病協会は9月を「世界アルツハイマー月間」と定めています。

認知症になっても、地域で安心して過ごしていくためには、地域の見守り・支え合いがとても大切です。白鷹町でも、一人でも多くの方が、認知症についての正しい理解を持ち、認知症の方が住み慣れた地域で安心して住み続けられるよう、さまざまな取り組みを行っています。

認知症サポーター養成講座

「認知症サポーター」とは

認知症について正しく理解し、偏見をもたず、認知症の方や家族を地域で温かく見守っている応援者です。認知症サポーターは何か特別なことをするのではなく、自分のできる範囲で活動しています。例えば、こんな活動をしています。



ぜひ、受講ください！

受講希望の方は、地域包括支援センター（☎ 86-0112）にお問い合わせください。



↑受講者にはオレンジリングを差し上げます

成年後見制度

「成年後見制度」とは

認知症などにより物事を判断する能力が十分でない方を、家庭裁判所によって選ばれた成年後見人などが、財産の管理や福祉サービスなどの契約を行い、ご本人の権利を法的に守り生活を支援する制度です。こんな困りごと、心配ごとはありませんか？

離れて暮らしている母親に認知症の傾向があるので、訪問販売など悪徳商法に狙われたら…

1人暮らしなので、将来認知症などの病気になった時のことが不安…

お金の管理や契約に自信がなくなってきたな…

何か困りごとがあれば
ぜひご相談ください



【相談・問い合わせ】白鷹町地域包括支援センター（☎ 86-0112）